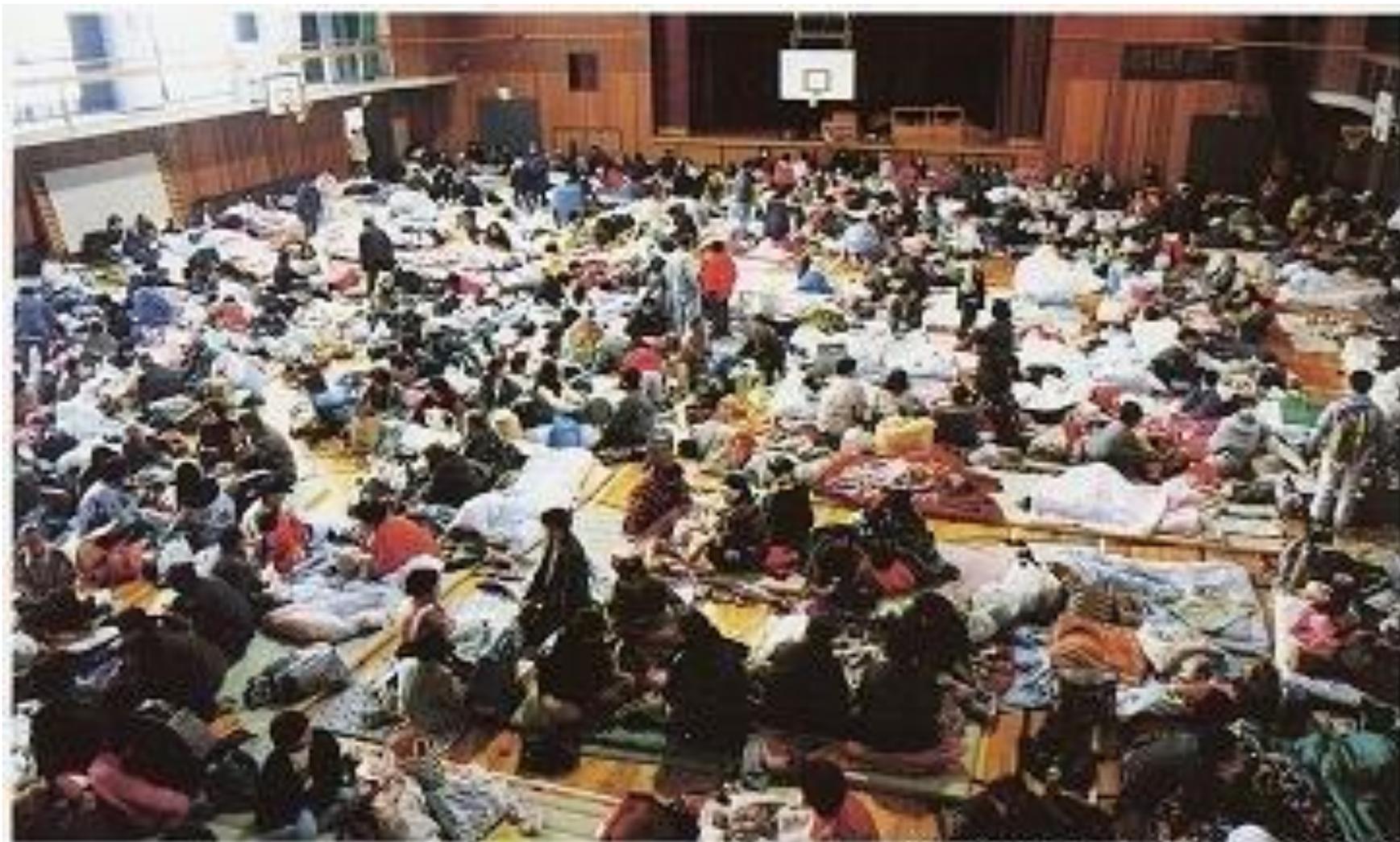


避難所運営ゲームHUG

静岡県で平成19年に開発。
現在、様々な自治体でも活用。
HUG(hinanzyo unei game)とは、
「抱きしめる」という意味で、避難者を
優しく受け入れる避難所のイメージと
重ね合わせて名づけられた。

避難所の光景（阪神淡路大震災）



避難所運営ゲームHUG(ハグ)

避難者の年齢、性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲームです。

HUG(ハグ)・・・具体的には

- ① 避難者の受け入れ方や、
- ② 様々なイベントへの対応を
検討することで、
実際の避難所運営を模擬体験

⇒使用するカードは、

- ① 避難者カード
- ② イベントカード

避難所運営に必要なこと

- 組織づくり
- 部屋割り、名簿の作成
- 避難所運営本部の設置
- 取材、問い合わせへの対応
- 食料、物資の受け入れ、配給
- 炊き出し、ごみ、風呂、ペット、トイレ
- ボランティアの受け入れ
- ...

避難所のイメージ

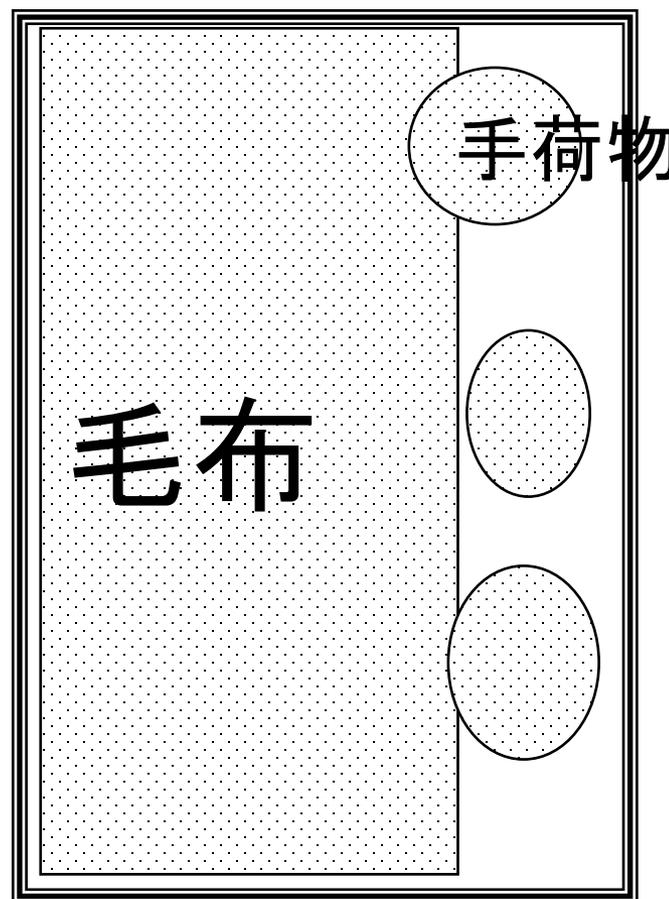
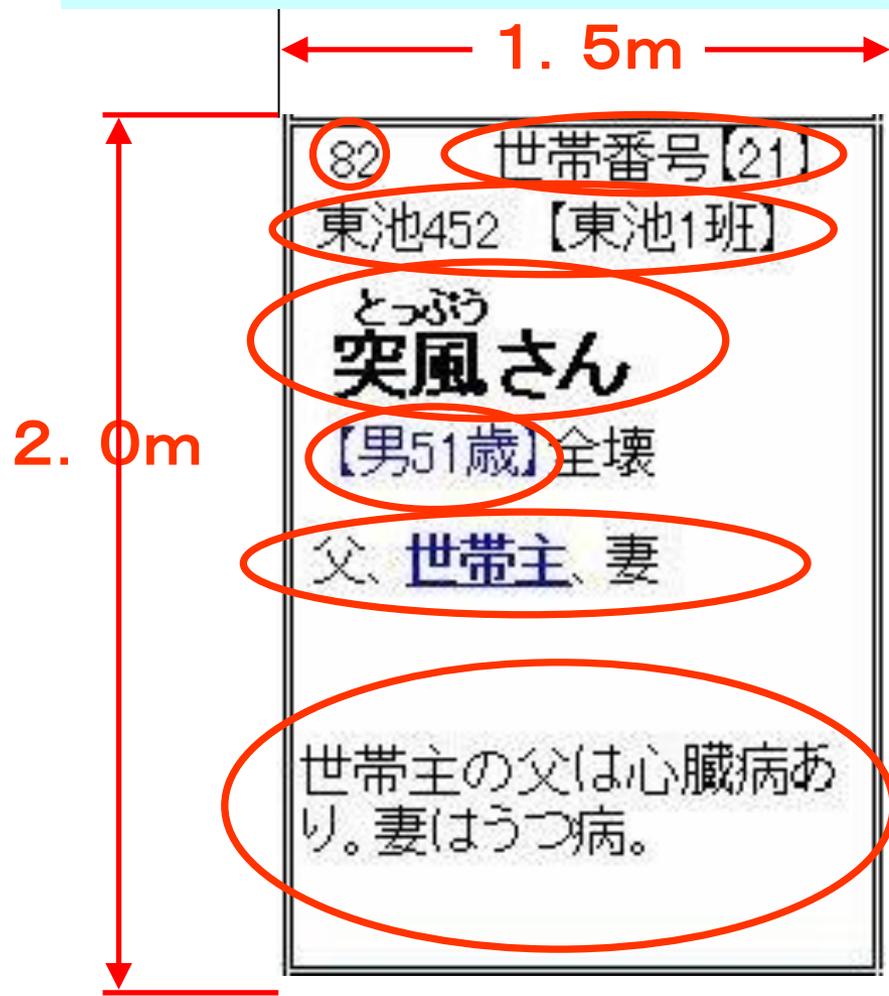
さまざまな事情を抱えた避難者が集まってくる

老人
乳幼児
妊婦
車椅子の人
外国人
病人
家が全壊した人
親を亡くした子供
...

どこにどのように入ってもらおうか

ゲームのしかた 避難者カード

このカードを配置する



ゲームのしかた 避難者カード

<p>82 世帯番号【21】 東池452 【東池1班】</p> <p>とっふう 突風さん 【男51歳】全壊</p> <p>父、<u>世帯主</u>、妻</p> <p>世帯主の父は心臓病あり。妻はうつ病。</p>	<p>83 世帯番号【21】 東池452 【東池1班】</p> <p>とっふう 突風さん 【男76歳】全壊</p> <p>父、世帯主、妻</p> <p>世帯主の父は心臓病あり。妻はうつ病。</p>	<p>84 世帯番号【21】 東池452 【東池1班】</p> <p>とっふう 突風さん 【女49歳】全壊</p> <p>父、世帯主、妻</p> <p>世帯主の父は心臓病あり。妻はうつ病。</p>
--	---	--

ゲームのしかた イベントカード

75.0

災害対策本部ですが、炊き出し用の鍋、釜、食器などが21時に到着します。炊き出し場を決めておいてください。

災害対策本部からの連絡事項、避難者からの質問や要望などがあるので、それに対応する

ゲームのしかた

別室にする必要がある人

足が弱い人は低層階

後から車イスの人が来たら

移動してもらえるか

本日のゲームの条件 ①

地震発生

- ・日曜日午後1時に東京湾北部を震源とする首都直下地震が発生
- ・マグニチュード7.3
- ・震源の深さ 20～35km
- ・台東区の震度は、6強

天候

- ・午後から雨、だんだん強くなっている。
- ・気温は7度前後。強い風が吹いている。

本日のゲームの条件 ②

ライフライン

- ・電気 停電している
- ・ガス 遮断している
- ・水道 断水
- ・電話 通じない
- ・メール 遅れて届く
- ・下水道 不明

本日のゲームの条件 ③

避難所(〇〇小学校)の被害

- ・建物には大きな被害はなく、避難所運営委員会の防災協力員による安全点検の結果、利用できることを既に確認している。
- ・日曜日のため施設利用者はなし。

本日のゲームの条件 ④

住民組織(仮の住民組織)

- ・東池、西浦、南田、北山の4町会。

備蓄品

- ・被害想定者分の備蓄品は、備蓄倉庫に備蓄済。
⇒ 備蓄品一覧は、別紙を参照